

令和3年度職員採用試験（大学卒業程度）
総合土木 専門記述試験（3.6.20）

次の2つの課題のうち、いずれか1つの課題について回答しなさい。

＝ 課 題 1 ＝

○ 社会資本マネジメントに係る事業別計画の方針について

広島県では、県の総合計画である「安心▷ 誇り▷ 挑戦 ひろしまビジョン」が
目指す広島県の将来像を実現するため、令和3年3月に社会資本マネジメント
分野の基本方針である「社会資本未来プラン」を策定しました。

そして、このプランを着実に推進していくため、施設整備や維持管理等の指
針となる「整備計画」を事業別に策定しています。

そこで、次の①～⑤の事業のうちから1つを選択し、その事業の「整備計画」
に記載すべきである現状の課題とそれを踏まえた施設整備や維持管理における
施策について、あなたの考えを述べなさい。

- ① 道路事業
- ② 河川事業
- ③ 砂防事業
- ④ 港湾事業
- ⑤ 海岸事業

= 課題 2 =

○ スマート農業に対する新たな基盤整備について

広島県では、令和2年度末時点で広島県内の全農地の約7割に当たる約27,000haの農地を区画整理してきました。そのうち担い手の経営する農地は約13,000haあります。

今後、人口減少が進み、農業者の高齢化により労働力が不足する中であって、リタイアされる農業者の農地をさらに担い手へ集積し、有効に活用していく必要があります。

また、担い手の経営拡大のためには、品質や収量を確保し、省力型で農業生産ができる農地を整備していく必要があります。

このような状況を踏まえ、今後はスマート農業※技術が活用できる新たな農業基盤の整備が必要となってきますが、このことについてあなたの考えを述べなさい。

※スマート農業：ロボット技術や情報通信技術（ICT）を活用して、省力化、高品質生産を実現するなどを推進する農業